

サステナビリティ

サステナビリティ委員会

当社では、取締役会の諮問機関として、取締役会が指名する当社取締役を委員長とし、当社グループの各主要事業会社の社長が指名した者を委員とするサステナビリティ委員会を設置し、方針や課題および取り組みの推進などについて議論しております。

サステナビリティ基本方針

当社グループは、「知は社会の礎である」という共通の価値観のもと、「知の生成と流通に革新をもたらす企業集団となる」というグループビジョンを掲げます。知の生成や流通に関わるみなさまと共に、知を求めるすべての人々への接点を拡大し、知を中心とした持続可能な社会の形成に貢献する取り組みを行います。

重点課題（マテリアリティ）

当社では、サステナビリティに関する取り組みを推進するに当たり、6つの重点課題（マテリアリティ）を選定しています。またそれぞれの課題には、当社としての目標とそれに対応するSDGsを定めています。

重点課題（マテリアリティ）・目標・対応するSDGs

・教育・学習機会の促進への対策

2030年までに、①就学前教育、②義務教育(小中学校)、③高等学校教育、④高等教育、⑤社会人、⑥障害者向けに包摂的かつ公正な教育機会を提供することで、生涯教育や地域創生の促進を図る。



すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

・知のインフラ構築とイノベーション推進

質の高い生涯教育を提供するにあたり、すべての人に公正かつ効率的なアクセスを可能とするための、強靱(レジリエント)なインフラ(物理的、ICT的など)を構築し、持続可能とするための開発を促進する。



強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

・知の業界・地域・社会とのパートナーシップ

質の高い生涯教育の提供にあたり、国内外のパートナーシップを活性化する。(グローバル調達を含む)



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

・人類の尊厳と多様性の尊重

ジェンダー平等を達成し、女性活躍の機会を高める。



ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う

・安全で活力ある職場の実現

すべての従業員の働きがいをも高めるための、人事、労務、教育・研修施策、報賞制度を実施する。



包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する

・地球環境の保全と気候変動への対策

気候関連災害、自然災害、パンデミックなどの災害が発生した際にも、生涯教育サービスの提供を可能な限り継続提供するための、事業継続計画(BCP)を事前に準備する。



気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる